

遅れのある子どもの支援に関する事例調査
報告書

平成21年3月

社会福祉法人 日本保育協会

| | |
|--|------------|
| 第 1 章調査の概要 | 1 |
| 1. 調査の目的 | 1 |
| 2. 調査の方法と内容（全体） | 2 |
| 3. 調査の方法と内容（アンケート調査） | 3 |
| 4. 調査の方法と内容（ヒアリング調査） | 5 |
| 5. 調査の方法と内容（検討会） | 8 |
| 第 2 章アンケート調査の結果 | 9 |
| 第 1 節施設調査 | 9 |
| 1. 回答施設の属性 | 9 |
| 2. 遅れのある子どもの早期発見・支援のための地域ネットワーク | 14 |
| 3. 小学校との連携・交流状況 | 23 |
| 4. 遅れの早期発見・支援を目的としたマニュアル | 26 |
| 第 2 節利用者調査 | 37 |
| 1. 回答対象者の属性 | 37 |
| 2. 子どもの家族の状況 | 44 |
| 3. 遅れの気づきと遅れの改善状況 | 47 |
| 4. 就学における学校への引継ぎ | 61 |
| 5. 子どもの就学状況 | 72 |
| 第 3 章ヒアリング調査の結果 | 79 |
| 1. ヒアリング結果の概要 | 79 |
| 2. 個別のヒアリング結果 | 83 |
| 第 4 章調査結果のまとめ | 155 |
| 1. 遅れのある子どもへの対応に関する保育所の現状と課題（アンケート・ヒアリング調査の結果から） | 155 |
| 2. 遅れのある子どもへの対応に関する保育所の課題解決の方向性 | 161 |
| 参考資料 1：アンケート調査票 | 168 |